#### <1> 2015年度 事業報告

#### 1 妊娠期から乳幼児期の「親そだち」支援事業

# 1.1 子育てひろば「みつばちっこ」

 $0 \sim 1$  歳児を中心とした乳幼児の親子を対象に、市川市内の公民館など  $5 \gamma$ 所で月 1 回開催している。月齢の小さな赤ちゃんがくつろげる環境として、主に和室に遊具や絵本を用意し、地域に居住するスタッフが対応している。参加者同士で近況や子育ての心配ごとなどをおしゃべりしあう、出会いと仲間作りの場となっている。

対数で新規参加者
•

	信篤地区	菅野地区	本行徳地区	新井地区	鬼高地区	全地区
4月	6(6)	4(0)	3(2)	4(1)	4(0)	21(9)
5 月	2(0)	3(0)	4(1)	4(1)	7(2)	20(4)
6月	7(5)	11(6)	3(2)	12(8)	8(4)	41(25)
7月	2(1)	8(2)	5(2)	9(3)	6(1)	30(9)
8月	2(0)	休	休	休	2(0)	4(0)
9月	6(0)	3(1)	2(0)	12(5)	8(1)	31(7)
10 月	1(0)	2(1)	2(0)	8(2)	5(1)	18(4)
11月	3(2)	7(5)	2(0)	13(6)	8(2)	33(15)
12 月	3(0)	10(3)	7(5)	6(1)	7(2)	33(11)
1月	1(1)	12(6)	6(1)	5(1)	5(2)	29(11)
2月	2(1)	7(2)	8(3)	10(3)	7(3)	34(12)
3 月	4(2)	7(3)	2(0)	10(0)	7(3)	30(8)
合計	39(18)	74(29)	44(16)	93(31)	74(21)	324(115)
月平均	3. 2(1. 5)	6. 7(2. 6)	4. 0(1. 5)	8. 4(2. 6)	6. 2(1. 8)	
26 年度	9.8(2.0)	9. 5(3. 1)	2. 1(1. 0)	5. 7(1. 5)	8. 3(2. 0)	
25 年度	8. 2(2. 4)	8. 1(2. 3)	5. 9(2. 2)	10. 1(3. 9)	11. 2(3. 0)	· ·
24 年度	9. 3(3. 8)	8. 9(3. 7)	4. 0(2. 4)	7. 1(2. 0)	10. 2(2. 9)	
23 年度	8. 8(2. 9)	5. 8(3. 4)	3. 3(1. 3)	9. 2(2. 1)	15. 0(4. 5)	
22 年度	8. 1(3. 8)	4. 3(1. 4)	4. 8(1. 8)	10. 1(3. 5)	_	

- みつばちっこ担当者会議:開催なし
- いちかわっこ WEB への情報提供:各みつばちっこの予定をいちかわっこ WEB へ掲載した。
- 市川市家族の週間:11月のみつばちっこ全日程を、家族の週間広報に掲載した。
- てるぼサロン:信篤地区、菅野地区、新井地区、鬼高地区で認定されている。 てるぼサロンふれあい交流会:3月13日(日)勤労福祉センター 3名参加 子育て支援団体ほか多数の団体と交流した。
- コープみらいテーマネット:信篤地区、鬼高地区で参加している。
- ニッセイ財団 "広がれ、元気っこ活動" 「児童・少年の健全育成助成」:

助成を受けてトーンチャイム、紙芝居、エプロンシアター、パネルシアター、スタンド類を購入 した。11 月の「市川市家族の週間」では各みつばちっこで「みんなでミニシアター」を開催し た。親子のふれあいと母親同士の交流を促し、母親が楽器やパネルシアターなどに興味を持って、 読み聞かせや演奏など得意なものを披露したり、イベントを企画する機会となるよう支援してい く。また親子向けにシアターを行う子育てサークル等に発展することを期待する。12 月以降は、 紙芝居やエプロンシアターを、みつばちっこや他の活動場所で活用している。

6月10日県庁にて贈呈式が行われ、助成を受ける6団体を代表して謝辞を述べた。(寺内、花蜜)

# ≪信篤地区≫ 信篤公民館 担当:石原、柏熊、藤城

近隣にわたぐもこどもセンターや信篤こども館があり、前年より参加人数が減少した。その分参加者同士、密なかかわりとなった。広報として公民館でのちらし掲示やブログのアップを継続する。

3月に地区社協担当者の見学があった。地域ケア推進連絡会で活動紹介を行ったり、自治会掲示板を活用する等、地域との連携を働きかけていきたい。

# ≪菅野地区≫ 菅野公民館 担当:井上・花蜜・川島

2012年5月に建ってから4年、菅野公民館が地域に定着してきた。公民館に置いたちらしや菅野小の赤ちゃんサロン等で配布されたちらしを見て来所するほか、小児科やもこもこ・こどもセンターなどでみつばちっこの参加者からの口コミでの広報の力が大きい。

毎回の締めくくりに「はらぺこあおむし」の CD と絵本が好評である。メールアドレスの交換をしたり、おしゃべりしながら帰って行く参加者の姿を見ると、「みつばちっこ」の意義を感じる。

# ≪本行徳地区≫ 本行徳公民館 担当:寺内・川城・櫻井

昨年度より本行徳こども館開館日の午後に開催してきたが、参加者が増えず、7月からこども館休館日の月曜午前に変更した。家族の週間パンフレットや子育て交差点での広報で参加者が増え、継続した参加もある。公民館近隣からの参加者が多く、みつばちっこで知り合った後、こども館や公園などに一緒に出かけている。

7月は手作りおもちゃを企画し、広報や情報交換をいちかわっこ Web や妙典子育で支援センター、本行徳こども館で行った。8月に開催しなかったため参加者が途切れてしまった。来年度は8月の開催を検討し、広報を継続する。

#### ≪新井地区≫ 新井自治会館 担当:松﨑、南部

5月に島尻自治会掲示板(8ヶ所)にちらしを掲示し、大型マンションから声をかけあって多くの 0歳親子が集まった。第2木曜の開催が相之川こども館の「あつまれ赤ちゃん」と重なったため、 7月から第3金曜に変更した。掲示板、ブログ、子育て支援センター結、新井親子つどいの広場等 での広報により、多数の参加があった。12月はパネルシアター、3月はエプロンシアター「おおきなかぶ」を楽しんだ。

初めて参加する方にまわりの方が必ず声をかけ、1人でも参加しやすい雰囲気ができている。

#### 《鬼高地区》 担当:藤城·内山

年度初めは保育園入園などで参加者が減少したが、掲示板や八幡親子つどいの広場で知り足を運んだ方が加わった。天候が悪くても集まって、くつろいでいく方が増えた。昨年度から利用している3組は、赤ちゃんをつれて第1子を遊ばせるところがないと、ほぼ毎月兄弟で利用している。活発な子どもには新聞紙あそびや体を使った遊びを提案しつつ、寝返りハイハイ赤ちゃんもゆっくり遊べる環境を心がけた。わらべうたサロン参加者を中心に、ママ同士でわらべうたを楽しんでいる。また毎回読み聞かせを親子で楽しんだ。

# 1. 2 親子つどいの広場

# (1) 広場の運営

		新井親子つどいの広場	八幡親子つどいの広場
1	開設日	月曜日~土曜日(週6日) 祝日	、年末年始(12/28~1/4)を除く
2	開設時間	10:00~16:00	
3	職員配置	9名 寺内*、川俣*、徳安、森元、	9名 花蜜*、塩路*、宇野*、井上、
	*リーダー	南部、梅津、川城、櫻井、森	藤城、牧野、内山、水口、柏熊
4	ボランティアスタッフ	3名	3名
5	学生		
6	施設場所	市川市新井三丁目31番1号	市川市八幡四丁目2番1号
		新井地域ふれあい館内	市川市役所八幡分庁舎1階

# (2) 利用者数

# ≪新井親子つどいの広場≫

		登録約	且数	利用約	且数			利用	者数				業	務
27 年 度	開所 日数	市内	市外	合計	1日 平均	大人	子ども	合計	双子	父	祖父	祖母	相談	情報 提供
		組	組	組	組	人	人	人	組	人	人	人	件	件
4月	25	22	2	524	21.0	534	647	1, 181	2	14	1	6	18	8
5月	23	30	1	563	23. 5	578	682	1, 260	0	21	0	2	17	7
6月	26	35	4	685	27. 4	693	832	1, 525	0	18	0	1	14	9
7月	26	19	1	684	26. 3	694	841	1,535	0	13	0	3	22	10
8月	26	19	1	565	20.9	582	663	1, 245	1	21	0	0	12	16
9月	23	29	2	544	23. 7	554	625	1, 179	1	19	0	2	12	7
10 月	26	33	2	707	27. 2	715	833	1, 548	0	17	0	1	41	18
11月	23	20	2	585	25. 4	598	707	1, 305	0	12	0	3	31	13
12 月	22	19	0	494	22. 5	500	610	1, 110	1	9	0	0	24	11
1月	22	15	0	492	22. 4	499	588	1,087	1	6	0	2	16	11
2月	24	22	0	520	22.6	530	643	1, 173	1	11	0	0	40	14
3月	26	19	2	584	23. 4	597	718	1, 315	6	11	0	2	20	9
合計	292	282	17	6, 947		7,074	8, 389	15, 463	13	172	1	22	267	133
月平均	24. 3	23. 5	1.4	578. 9		589. 5	699. 1	1288.6	1.0	14. 3	0.1	1.8	22.3	11. 1
日平均				23.8				52. 9						
26 年度	293	217	63	6, 623		6, 766	5, 711	14, 277	22	162	3	39	190	99
25 年度	292	270	36	7, 289		7, 401	8, 355	15, 756	94	135	4	63	256	93
24 年度	292	243	31	6, 173		6, 241	7, 345	13, 586	163	62	16	32	368	126
23 年度	293	270	26	6, 869		6, 937	8,067	15,004	84	90	2	55		
22 年度	285	264	31	6, 741		6, 825		14, 486	1	96	1	34		
21 年度	289	252	29	7,062		7, 130	8, 087	15, 217	8	92	1	25		
20 年度	293	350	45	7, 176		7, 265	8, 095	15, 360	55	93	2	92		

#### ≪八幡親子つどいの広場≫

		登録約	且数	利用約	且数			利用	者数				業	務
27年 度	開所 日数	市内	市外	合計	1日 平均	大人	子ども	合計	双子	父	祖父	祖母	相談	情報 提供
		組	組	組	組	人	人	人	組	人	人	人	件	件
4月	25	38	0	677	27. 1	691	779	1,470	31	33	2	19	20	36
5月	23	54	0	685	29.8	715	764	1, 479	20	38	5	17	16	31
6月	26	67	2	860	33. 1	884	964	1,848	20	40	9	25	8	35
7月	26	30	0	616	23. 7	637	700	1, 337	13	28	4	11	10	39
8月	25	26	0	463	18.5	484	539	1,023	14	25	1	10	9	31
9月	23	28	2	415	18.0	431	466	897	9	19	1	12	8	38
10 月	26	47	0	500	19. 2	511	581	1,092	22	12	1	9	26	38
11月	23	38	1	405	17.6	418	459	877	9	13	1	4	18	40
12 月	21	27	0	330	15. 7	345	372	717	11	11	0	8	19	13
1月	22	41	0	687	31.2	712	812	1, 524	28	39	1	6	9	21
2月	24	58	2	863	36.0	895	991	1,886	21	34	6	14	17	12
3 月	26	66	1	874	33.6	906	999	1, 905	16	35	8	13	18	33
合計	290	520	8	7, 375		7, 629	8, 426	16, 055	214	327	39	148	178	367
月平均	242	43. 3	0.7	614.6		635.8	702. 2	1337. 9	17.8	27.3	3. 3	12.3	14.8	30.6
日平均				25.4				55. 3						
26 年度	293	558	19	8, 381		8,685	9, 488	18, 173	331	390	42	299	275	292
25 年度	292	596	24	8, 526		8,816	9, 711	18, 527	169	300	150	261	402	420
24 年度	292	545	27	7, 789		8,075	8, 285	17, 254	102	340	73	248	251	295
23 年度	293	457	15	6, 940		7, 210	8, 260	15, 470	88	317	54	319		
22 年度	285	449	22	8, 114		8, 399	9,679	18,078	26	323	268	274		
21 年度	289	487	19	8, 566		8, 790	9, 448	18, 238	136	297	296	207		
20 年度	293	612	17	9,071		9, 361	10,078	19, 439	301	329	266	302		

# (3) 新井親子つどいの広場

# <子育て親子の交流の場の提供>

- ・インド、インドネシア、韓国、中国、セネガルなど様々な国籍の方の利用があった。日本語を上手に話せない利用者には、英語を話せる利用者が積極的に話しかけ、他の利用者を含めて交流を深めていた。 その国の言葉のガイドブックを用意して交流のきっかけを作った。
- ・利用者の要望から節分に豆まき(鬼の的あて)をした。こどもの日の前には新聞紙でかぶとを折り、ひなまつりやハロウィーンには利用者から寄付された変身グッズで写真を撮るなど、季節の行事を楽しんだ。
- ・「おいでよ! 0歳」の開催は今年度で6年目となった。アイスブレイク、自己紹介、参加者から出された「こんなときどうしてる?」をテーマに話し合い、わらべうたなどを紹介している。集まりが終わった後も和室に残りゆっくりとお話しをして、自分一人が子育てに悩んでいるわけではないことを知り、日々の負担感が軽減されている。5月は元広場利用者を講師(ベビードリームアート協会アドバイザー)に迎えて赤ちゃんの写真アートを体験した。12月は40組という記録的な参加数となった。

※「おいでよ!0歳」の開催と参加組数

平成27年4月15日(水)14組、 5月26日(火)27組、 6月16日(火)23組、7月 8日(水)22組、 8月25日(火)12組、 9月16日(水)19組、10月 8日(木)21組、11月17日(火)25組、 12月15日(火)40組、平成28年 1月26日(火)17組、 2月17日(水)12組、 3月23日(水)12組

- ○家族・父親の交流: 月1回「ファミリーデー」を設定したが、開催日に限らず父子や家族での利用があった。海外から子育ての手伝いに来た祖母の利用や、父親や祖父の広場への送迎があった。
- ○室内の環境作り: 子どもたちがキャラクターの折り紙や季節の壁面作りに参加し、広場を賑やかに飾った。6月に授乳コーナー用カーテンを設置し、男性利用者がいるときや、静かに授乳したいときに利用された。11月に天井に扇風機2台を設置し、利用者人数が多いときや暖房にむらがあるときに使用した。
- ○外庭での交流: 6月下旬から9月上旬まで、外庭にたらいを二つ用意し水遊びの場を提供した。月齢 の低い子どもが安心して遊べる大きさで、初めての水遊びを体験した親子が多かった。
- ・市川市の「ガーデニングシティ・いちかわ 秋の協働花づくり事業」に参加し、パンジーの種まきなど 親子でガーデニングを楽しむ機会を作った。アサガオやフウセンカズラは毎年自然に芽が出て、グリー ンカーテンに育ち、ユリやスイセン、あじさいやセージ、リュウゼツランなどは、広場の外庭に毎年花 を咲かせる。子ども達は収穫された野菜に触れたり種を集めたり、おままごとの材料にしている。
- ・7~8月は東京メトロ東西線高架下工事があり、足場の設置・撤去の2週間は外庭の使用ができなかった。大型車の通行が多く、利用者に声かけし安全確保に努めた。
- ○ボランティアや学生との交流: 夏休みボランティア (7月21日~8月31日) に、中学生~大学生、専門学校生等が参加した。地元中学校の職場体験は恒例となり、利用者が楽しみにしている。生徒たちは、朝の環境整備から終了後の振り返りまで一日広場を体験し、それぞれ母親のお子さんへの思い実感し、世代を越えた交流ができる場となった。 ※7月3日(木)市川市立妙典中学校 2年生3名体験
- ○新井地域ふれあい館や外部との連携: 年2回開催される新井地域ふれあい館での消防訓練に、利用者と参加している。保健推進員を委嘱されたスタッフがおり、3ヵ月赤ちゃん訪問で広場を紹介したり、広場来所時の親子の様子を保健センターと共有することができた。

### <子育て等に関する相談、援助の実施>

- ・利用者からふとした会話の中に出された困りごとや、気になる親子の様子について日誌に記録した。毎 月のスタッフ会議で情報を共有し、スタッフそれぞれが感じたことを話し合い、対応を検討した。利用 者同士をつなぎ、それぞれが持つ子育ての知恵を引き出し活用できるよう、スタッフがサポートした。
- ・「子どものわがままに困ったときの言葉かけ」、「抱っこするといい性格にそだつ」、「子どもの心を荒らす親、整える親」など利用者の関心が高いテーマの雑誌や、話題になった書籍を購入した。広場で読むだけではなく、家でゆっくり読みたいという利用者が多かった。

#### ※主な相談内容

首座り、赤ちゃんの遊び方、哺乳瓶の消毒、予防接種、人見知り、あせも、離乳食、夜の授乳、生活リズム、体重が増えない、おすわりしない、幼児食、1歳半検診、いやいや期、卒乳、乳腺炎、後追い、玩具の取り合い、家の中の危険防止策、トイレトレーニング中の外出、発達、熱性けいれん、兄弟のこと、義母のこと、母子家庭、第3子の妊娠、プレ幼稚園、幼稚園選び、復職、転職、求職中の保育園、妊娠中の自転車、出産時の思い、これからの働き方、家事ができない母、知り合いが少ない、人と比べてしまう、心配ごとが絶えない など

#### <地域の子育て関連情報の提供>

- ・保育園情報、幼稚園情報、子育てサークルに関する閲覧用ファイルを作り、情報を随時更新した。
- ・市の広報やホームページから主に0歳向けの情報を取り、近隣の地域子育て支援センターやこども館の 行事予定、保健センターの歯みがき講座や発達相談日の日程、すこやか応援隊主催の行事等を掲示した。
- ・夏祭り、豆まき、お出かけ情報などを利用者から募集して掲示した。その他にも地域で行われる行事や 催し物などの情報を収集し紹介した。
- ・月1回広場だよりを発行し、今月の予定、講座の紹介、おすすめの絵本やおもちゃ、広場の最近の様子 などを掲載している。

#### ※提供した主な情報

こども館「あつまれ!赤ちゃん」、産後ホームヘルプ、4ヶ月赤ちゃん講座、離乳食講座、子育てナビ、一時保育、子育てサークル情報、ファミリーサポート(市内・他市)、マイ保育園登録、幼稚園預かり保育、1歳半検診、歯磨き講座、子育て交差点、子育て講座、幼稚園情報、保育園情報、ファミリーフェスタ、神社の豆まき情報、赤ちゃんサロン、てるぼサロン、0歳からのコンサート、夏まつり、そのほか地域のイベント、津波の避難場所、地域子育て支援センターや他の親子つどいの広場の様子や行き方、4歳以降利用できるところ、整体、あんしんホットダイヤル、近隣の小児科・歯科・皮膚科、チーパス、グループホームクリスマス会など

#### <子育て及び子育て支援に関する講習等の実施>

- ・広場講座では親子の自主的な活動に配慮した。工作講座では材料の準備等を最小限にし、参加者の工夫が活かされるようにした。また広場利用者が講師となり、8月に「英語で親子ふれあい遊び」を開催した。
- ・毎月18日を木育広場として、良質な木のおもちゃでゆっくり遊べる機会を設けた。
- ・毎月5のつく日を「ごほんの日」として、スタッフや利用者による絵本の読み聞かせを24年度から始め、4年目となった。親子で絵本の読み聞かせや紙芝居、手遊びなどを楽しんでいる。

#### ※ご本の日の開催と参加組数

平成28年4月15日(水)13組、25日(土)5組、

5月15日(金)10組、25日(月)12組、

6月 5日(金)5組·15日(月)9組、25日(木)11組、7月15日(水)10組·25日(土) 6組、

8月 5日(水)30組・15日(土)7組・25日(火)12組、9月15日(火)15組、25日(金)12組、

11月 5日(木)6組·25日(水)6組、

12月5日(土)7組・15日(火)6組・25日(金)12組、

平成28年 1月 5日(火)6組・25日(月)5組、

2月5日(金)4組・15日(月)7組・25日(木)6組、

3月 5日(土)6組・15日(火)11組・25日(金)7組

・毎月1回地震や火災を想定した避難訓練を、時間帯や避難路を変えて行った。また新井地域ふれあい館で行われる消防訓練やAED訓練に利用者と参加し、シェイクアウト訓練、不審者対応など様々な訓練を実施した。地震を想定した訓練では、子ども用防災頭巾を実際に使用した。訓練後は、参加者と防災や日頃の備えについて話し合い、避難場所や方法、日頃の持ち物などを考え、緊急時への意識が高まった。

#### ※避難訓練の実施と参加組数

平成27年 4月25日(土) 4組、7月31日(金)9組、8月18日(火)消防訓練・AED訓練 夏休みボランティア2名、9月28日(月)14組、10月30日(金)6組、11月25日(水) 6組、

平成28年 1月28日(木)10組、2月10日(水)消防訓練・AED訓練 6組、3月11日(金)シェイクアウト訓練 11組

開催日	講習内容	講師	参加数
H27/4/11(土)	パパ・ママのリフレッシュ体操	文部科学省スポーツプログラマー 鈴木美早子	7組
5/19(火)	名札を作ろう!	広場スタッフ	24 組
6/18(木)	トイレトレーニング	トイレトレーニング・トレーナー 新浜親子つどいの広場スタッフ	30 組
	おむつはずしのコツ	安田知佐子、石田由美子	
6/24(水)	子育てコーチング体験講座	NPO 法人ハートフルコミュニケーション認定ハートフルコーチ	7組
	「親の役割 ~ヘルプとサポート~」	福田潔子 ※新井地域ふれあい館	
7/15(水)	おもちゃをつくろう	広場スタッフ	24 組
8/20(木)	英語で親子ふれあい遊び	英会話・ベビーマッサージ講師 南綾香	11組
9/25(金)	ママと一緒にどろんこ遊び	広場スタッフ	7組
	大きなかぶを抜こう		
10/15(金)	ハロウィーン みんなでヘンシーン!	広場スタッフ	32 組
11/15(土)	家族の週間 新聞紙で遊ぼう	広場スタッフ	13 組
	楽しいね、びりびり!くしゃくしゃ!		
12/8(火)	バンビーノ クリスマスコンサート	ママさんフルートアンサンブルバンビーノ 10名	24 組
H28/1/19(火)	折り紙でアンパンマンを作ろう	広場スタッフ	16 組
2/22(月)	おしゃべり会 ファミサポを知ろう	いちかわファミリー・サポート・センター 地区リーダー、協力会員	16 組
3/8(火)	春のお楽しみ会	広場スタッフ	30 組

#### (4) 八幡親子つどいの広場

#### <子育て親子の交流の場の提供>

- ・広場をアットホームな空間として利用する方が多く、親子が積極的に他の方へ声かけして交流する姿が たくさん見られ、子育てのちょっとした困りごと、悩みなどを語りあい、情報交換する場になっている。
- ・双子親子が数組で合流したり、双子を妊娠中の方が先輩ママから経験談を聞いて交流している。祖母友 同士で孫育てをしたり、ファミリーサポートの活動に利用するなど、母親以外の子育てが見られる。
- ・アンケート等に「赤ちゃんママに声かけして欲しい」、「どんなアドバイスも大変なときは雑音になる」 という声があり、1人1人にあった接し方、受け止めることや傾聴の大切さをスタッフ会議で確認した。
- ・貴重品や手荷物の管理について掲示や声かけをして、利用者の自己管理の徹底に努めた。
- ・救急対応やけがの応急処置について、連絡方法や近隣病院連絡先一覧をつくり、迅速に対応した。
- ・8月中旬に本庁舎仮移転が決まり、引越しに伴う親子への周知を徹底出来るよう、掲示やちらし、口頭で毎日お知らせした。移転の掲示など少ない情報のなか、Web や口コミで「やっとたどり着きました」と近くを探し回った様子がみられた。仮移転後は、狭い空間の中で0~1歳児の利用が主になり、自然に交流が生まれていた。2~3歳児親子からは、狭くて遊ばせにくいと利用を避ける声が聞かれた。
- ・市役所に来た方が広場出入り口で親子の出入りを手伝う姿や、通りすがりに覗く姿がたくさん見られた。
- ・土曜日は中央こども館で広場を開所した。スタッフの声かけや広場を利用する親子の口コミなどから、こども館と広場の両方を利用する方が増えた。午前は集会室を借りた広場で、兄弟連れや保育園に通う親子などの利用が多かった。スタッフやパパ・ママ同士で気軽にお話しが出来ると楽しみに来られる親子がおり、広いこども館の中で落ち着いてゆっくり遊べる場所になっていた。午後の0歳児スペースでは、個々で遊ぶ様子が多く見られたが、声かけを心がけていくと0歳親子の交流が盛んになった。
- ・1月の分庁舎移転後は兄弟連れや2~3歳児の利用が増え、にぎやかな毎日が続いている。
- ・のんびり赤ちゃんタイムを月2回、パパタイムを月1回開催し、赤ちゃん連れの親子や父親が来所する きっかけとなった。

※「のんびり赤ちゃんタイム」の開催・・・第2、第4火曜日

平成27年 4月14日10組、28日 6組、 5月12日 9組、26日18組、

7月14日10組、28日23組、 8月 随時開催、

10月13日14組、27日16組、 11月10日9組、24日21組、

平成28年 1月12日17組、26日33組、 2月 9日19組、23日25組、

※「パパタイム」の開催・・・第4土曜日

平成27年 4月25日3組、5月23日4組、6月27日6組、7月25日3組

平成28年 1月23日7組、2月27日8組、3月26日6組

- ○広場内と周辺の環境づくり: 公園側自転車の置き方や強風で自転車が倒れる危険性について課題とし、 公園課の掲示や広場前に掲示し、声かけに努めた。八幡神社内・周辺工事で、大型車両が頻繁に通るた め、親子への声かけを行った。
- ・本庁舎仮移転では、狭いながらも過ごしやすい環境を整えた。室外への防音対策のパーテーションには、 利用者がイラストを制作した。市役所内案内図や廊下壁面を、子育て支援課と協力して掲示した。
- ・分庁舎移転後は利用しやすい環境づくりに努めた。自転車置き場・トイレの誘導案内・改修工事など、 子育て支援課・他課と新しい事柄や変更点に関して連携し、スタッフ間で情報を共有した。
- ○ボランティアや学生との交流: 本庁舎仮移転と重なったが、2か所で例年通り夏のボランティアを受け入れた。参加者は「いろいろな子どもたちと交流できた」、「親子にとって大切な場」などと感じとっていた。11月4日、5日に恒例の市川市立第六中学校の職場体験を受け入れた。生徒たちは将来を考え、スタッフや利用者は思春期の子どもと関わる良い機会になり、学校とのつながりを持つことができた。

6月 9日13組、23日12組、

12月 8日14組、22日14組、

3月 8日20組、22日23組

9月 8日 7組、

#### <子育て等に関する相談、援助の実施>

- ・第2子以降の妊娠や出産が多く、出産時のサポートに関する詳しい説明のほか、上の子の赤ちゃんがえ りや兄弟の悩みなどが多かった。
- ・本庁舎仮移転後は、市役所手続きの待ち時間に来所される方が増えた。引っ越してきたばかりの方、遠くへ移住する方それぞれが、一期一会で和やかに過ごしている様子が見られた。
- ・中央こども館の土曜広場開所では、気になる親子に関して職員と連絡をとり様子をみていくようにした。
- ・介護、予期せぬ妊娠、姑との仲など、家庭の中や親子をとりまく様々な相談が多い。ゆっくり話を聴いて、必要な情報を提供出来るようにした。

#### ※主な相談内容

離乳食、少食、卒乳・断乳、夜泣き、後追い、お座りが安定しない、言葉の発達、 暖房のかけ方、いやいや期、トイレトレーニング、おもちゃをゆずれない、 熱性けいれん、母の入院、つわり、妊娠と介護、復職、プレ幼稚園 など

#### <地域の子育て関連情報の提供>

- ・月1回の広場だよりを発行し、毎月の予定、おすすめ絵本、子育てちえぶくろ、ハッピーエピソードなど、普段の雰囲気が伝わる記事や季節にあった情報の紹介をした。
- ・近隣お花見スポット、夏まつり情報、地域のお雑煮など、季節の情報を地図にして掲示し、利用者がお すすめの場所を記入していった。
- ・地域子育て支援センターやこども館、てるぼサロンなどの情報を掲示し、八幡地区以外の親子に自宅近くで歩いていける場所の情報提供した。
- ・中央こども館と連携し、広場や子育てサロンなど近隣の情報を、ちらし配布や口頭で親子に提供した。

#### ※提供した主な情報

広場移転、ファミリーサポート、子育てナビ、産後ホームヘルプ、マイ保育園登録、子育て応援メッセ、アンティマミー、幼稚園ガイド、保育園情報、幼児サークル情報、中学生と乳幼児のふれあい交流、ハッピーマタニティフェスタ、家族の週間、ファミリーフェスタ、中山ひなまつり、そのほか地域のイベント、近隣の遊び場、地域子育て支援センターや他の親子つどいの広場の様子や行き方、あんしんホットダイヤル、近隣の医療機関、チーパス、子育てタクシー、中核区域生活支援センター など

#### <子育て及び子育て支援に関する講習等の実施>

- ・新規の方が多い春には、利用者同士の交流会や名札作りを開催した。またスタッフの才能を活かしたウ クレレや読み聞かせ、幼稚園ママと話す会や現役ママ講師のベビーマッサージなどを開催した。
- ・管財課に許可を得て、8月分庁舎最終日に7年間の感謝を込めて、広場の壁面いっぱいに親子でメッセージを書いてもらった。たくさんの利用者や先輩親子が訪れ、この場所での最後の1日を過ごした。
- ・本庁舎仮移転時は、音楽など大きな音の出るものは避け、予約制で制作等の講座を行った。
- ・季節にあった伝統のイベントを開催し、由来などを伝えて行事の大切さを親子で感じることが出来た。
- ・避難訓練を定期的に行い、スタッフ・来所者共に非常時の対応を考える機会となった。日頃から危機管理に対する意識が高まり、身についてきている。定期的に非常用持ち出し袋の確認、ヘルメットの着用方法の確認を行った。本庁舎での避難訓練では、外に出ることはせず、非常口の確認をした。

#### ※避難訓練の実施と参加組数

平成27年 5月26日7組、6月10日8組、7月26日5組、10月19日11組、 平成28年 1月 5日5組、3月11日5組

開催日	講習内容	講師	参加数
H27/4/25(土)	お医者さんと話そう	佐藤こども医院院長 佐藤秀一	12 組
5/18(月)	幼稚園ママと語ろう	近隣の幼稚園ママ	27 組
6/12(金)	MY名札つくり	広場スタッフ	16 組
7/3(金)	わらべうたで遊ぼう	市川まめっちょ 島田朋子	13 組
8/7(金)	八幡分庁舎 ありがとうの会	広場スタッフ	27 組
9/17(木)	タオル工作 可愛いわんちゃんを作ろう	広場スタッフ	6組
10/23(水)	MY名札つくり	広場スタッフ	8組
11/12(木)	家族の週間 手作りおもちゃであそぼう	広場スタッフ	13 組
12/18(金)	クリスマスリース作り	広場スタッフ	16 組
H28/1/21(木)	日本昔話とギターの弾き語り	畠山 智行	26 組
2/3(金)	節分会	広場スタッフ	38 組
3/10(木)	ベビーマッサージ体験会	RTA 認定ベビーマッサージセラピスト、助産師 沖野谷裕子	6組

#### (5) 広場関連

- 1)会議・説明会・広場スタッフ研修・外部研修
- ○スタッフ会議:毎月開催。環境整備、利用者の様子等、スタッフ間での共有を図った。
- ○4広場会議:市内4つの親子つどいの広場と市子育て支援課すこやか応援隊との連携を図った。
- ・4/23(火)本庁 担当紹介、子ども・子育て新制度説明、チーパス配布、産後ホームヘルプ対応地域変更 他
- ・6/24(水)新浜親子つどいの広場 子育て応援メッセ、事例検討、スタッフ研修(養成講座・事例検討) 他
- ・10/8(木)二俣親子つどいの広場 荒天時の開所、玩具消毒、アレルギー事例 他
- ・2/18(木)八幡親子つどいの広場 3月二俣広場さよなら会、広場広報、インフルエンザ対応、減災講座 他 ○相談窓口連絡会議:各機関の事業内容説明を受け、相談窓口の担当者との交流を深めた。
- ・5/19(金) ①こども家庭総合支援センター、すこやか応援隊、あおぞらこども広場 事業紹介 ②発達支援センター 事業紹介 ③グループワーク:各窓口にどんな相談があるか
- 10/22(木) ①児童家庭支援センター 事業説明 ②グループワーク:各事業所でできること
- ・1/19(火) ①少年センターの説明 ②事例 ③グループワーク:各事業所でできること
- ○6/14(日)子ども家庭リソースセンター 「全国 NP ファシリテーター交流会〜共に学んで、地域に活かそう〜」 実践報告:市川市パパ講座・石巻市協働 NP・横浜市受講者の活動

分科会①子育て環境の変化、②地域に広げ活かすために、行政や他機関との取組 ③目指すもの

- ○7/16(木),17(金)「子育てボランティア養成講座」AED講習
- ○7/6(月)「保育施設のリスクマネジメント」誤嚥・転落・水の事故防止、リスクコミュニケーション、ヒヤリハット 他
- ○9/9(水)千葉県内子育て支援拠点施設職員研修 県社会福祉センター「子育て支援におけるファシリテーターの役割」
- ○10/9(金)「ママ! 笑顔ですごせていますか? 未来に目を向けた子育て」エムズルームカウンセリング講師三浦久美子
- ○11/24(火)広場コンサルテーション ひろば全協 奥山千鶴子理事長 公津の杜なかよしひろば 「ひろばの課題について共有し、解決の方向性を導き出す」
  - ①利用者の特徴 ②支援者のガイドラインより ③4事業のために ④昼食懇親会 その人なりの子育てを見出す手伝い、同質性の緩和、日常の場・イベント・場面転換による交流、
- コーナリング、ニーズにあった相談・援助、意図ある講座、駆け込める場所、社会貢献への後押し 他 ○1/24(日)ひろば全協利用者支援事業啓発フォーラム 東京ウィメンズプラザ

「一緒に学ぼう!わたしたちに必要な利用者支援」

基本型・特定型・母子保健型の説明、課題:利用者主体・体制作り・協働・市民力

○2/4(木)ボランティアフォローアップ研修「絵本でふれあう子育て支援 読み聞かせが育むもの」

○保健推進員研修 ○子育てアドバイザー研修 ○11/18(水)ファミリーサポート研修「ソーシャルサポート」

#### 2) 利用手続き等

- ・新規登録者、他広場登録の方、出産で追加登録された方、転居された方などに対して手続きを実施した。
- ・利用者による貴重品管理について、広場利用のしおりへの明記、新規利用者への説明、室内(出入り口、受付、荷物置き場)への掲示、広場だよりへの記載、利用者への声かけを行い、周知徹底した。またバンダナや大判ハンカチを使って簡単にできるポシェットを紹介し、広場での貴重品の自己管理をお願いした。

# 3) 環境整備

- ・砂場管理や玩具消毒、清掃などの衛生管理方法を常に見直し徹底した。
- ・冬場は感染症予防のため、室内の換気と湿度の管理に努め、おもちゃの消毒を心がけた。ノロウィルス、インフルエンザ等の感染症に対し、手洗いとうがいをうながす掲示をし、子どもでも使いやすい泡の消毒剤を設置した。嘔吐の処理用に、次亜塩素酸ナトリウム希釈液や使い捨て手袋などを常備した。
- ・広場保管のAED機器の作動確認を、毎日行った。(新井広場)

# 4) 事故、災害等への対応

- ・火災や地震に備え、危機管理マニュアル確認、避難袋・救急箱の整備、非常口・避難方法確認に努めた。
- ・定期的に利用者と避難訓練を実施した。5月に子ども用防災頭巾が配布され、利用者と実際に使用した。
- ・年2回の新井地域ふれあい館の防災訓練に利用者と参加した。
- ・ 荒天や大雪など広場への来所または帰宅が困難なときや、交通機関が乱れる恐れがあるときは、利用者 へ周知し無理のない来所を呼びかけ、安全確保に努めた。

#### 1.3 子育てサロン「みつばちっこサロン」

0歳児の親子を対象に、ビジー・ビー事務所と新井地域ふれあい館で月1回開催した。少人数でゆったり参加でき、出会いと仲間作りの場となっている。

<<参加組数>> (	(	)	は内数で新規参加組数
\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	(	/	131 130 (1) 100 (1) 100 (1)

	赤ちゃんサロン	わらべうたサロン	新井わらべうたサロン	みつばちキッズ	企画
4 月	0(0)	1(1)	3(0)	9	
5月	1(1)	3(2)	2(0)	雨天中止	
6月	2(2)	1(1)八幡へ	3(1)	8	
7月	2(2)	4(4)	7(4)	7	
8月	休	休	休	5(夕方開催)	
9月	台風中止	3(3)	7(3)	7	
10 月	3(3)	4(4)	7(4)	13	
11月	5(5)	6(5)	8(6)	6	
12 月	9(2)	1(1)八幡へ	9(5)	12	
1月	10(2)	8(6)	12(5)	4	
2月	11(1)	4(0)	8(4)	8(法華経寺)	23(火)ひな祭り 8組
3 月	11(0)	4(1)	8(2)	15(火)バス遠足17組	17(木)誕生会 9組
合計(平均)	54(5.4)	39(3.5)	74(6.7)	96(8.7)	17(8.5)
26 年度	76(6. 9)	57(5. 2)	83(6.9)	86(8.6)	29(9.7)
25 年度	44(4.0)	58(5.3)	102(8. 5)	146(9.7)	43(6.1)
24 年度	67(5.6)	75(6. 2)	49(7.0)	45(5.6)	164(10.9)

≪赤ちゃんサロン≫ 担当:川島・花蜜・小林 \*第2水曜10:30-13:00、参加費500円、申込制 秋から参加者が例年以上に増加し、キャンセル待ちが出るほどだった。狭いスペースゆえに、みん なが助け合って、子どもを交代であやしたり昼食やお菓子の支度をしている。「ここは楽しくて、忙し くても頑張って参加しようと思う」、「この時間が癒される」との声があった。3月はサロンを卒業す る親子で1歳誕生会を開いた。

≪わらべうたサロン≫ 担当:島田・寺内 \*月1回10:30-13:00、参加費500円、申込制前期は5組未満の少人数が続き、食事や交流の時間にスタッフが赤ちゃんに対応し、ママ同士ゆったりと過ごしていた。6月は参加が1組だったため、八幡親子つどいの広場に移動し、広場利用者と一緒にわらべうたを楽しんだ。広場の赤ちゃんタイムや講座でわらべうたサロンを紹介し、3ヵ月くらいの低月齢児の参加が増えた。11月以降は継続した参加が増え、年明けの六中の命の授業や赤ちゃんふれあいプログラム、バス遠足に参加するなどつながりができた。

≪新井わらべうたサロン≫ 担当:島田・寺内 \*第2木曜13:30-15:30、参加費500円、申込制 年度変わりは復職の方が多く参加者が減った。当日の見学やブログへの掲載などで広報した。会場 が広いので1歳をすぎたお子さんや兄姉を連れた参加を受け入れた。メールのみだった申込みを、新井親子つどいの広場でも来所で受け付け、参加者が増えた。3ヵ月くらいの低月齢児から継続して参加している。普段の生活の中でも、親子でわらべうたを楽しむ様子がある。 \*新井地域ふれあい館

《みつばちキッズ》 担当:藤城・柏熊 \*第3火曜10:30-12:00、参加費100円

広場での告知と掲示板のちらし効果があり、参加数が安定している。寒い時期でもこの日だけは野外で遊ぼうという参加者が多く、冬の外遊びのきっかけになった。 野外でみんなと食べるおやつ、レジ袋での凧上げ、法華経寺のひな祭りなどを楽しんだ。 3月は葛西の総合レクリエーション公園にバス遠足に行き、0~3歳児の親子で交流した。来年度も、季節遊びや外遊びの楽しさを感じられるよう行っていきたい。 \*八幡児童公園等

#### 1. 4 親育ち支援講座

# ○市川市1%支援制度

11月に3回講座「パパの子育で講座」を、男女共同参画課の後援を得て男女共同参画センターで開催した。核家族や共働きの子育てなど夫婦で助け合う子育ての中で、父親同士の交流を通して父親の役割を考え、前向きな子育でができるよう企画した。父親同士の話し合いではカナダ生まれの「親」支援プログラム「ノーバディズ・パーフェクト (NP)講座」の手法を用いた。

①11月1日(日)「親子でダンボール電車で遊ぼう!」

講師:いちかわ育メンズ2名、参加13組、スタッフ5名

②11月8日(日)「先輩パパと語ろう」

講師:伊藤・青柳・いちかわ育メンズ、参加10組、託児6名、保育6名

③11月29日(日)「パパ同士語ろう」

講師:伊藤・青柳、参加9組、託児5名、保育5名

講座ではなかなか出会う機会がない地域の父親同士が出会い、交流することができた。①では父親と子どもがふれあい、乳幼児の子どもたちも交流していた。②③では父親同士だから出せる関心ごとや悩みごとを話し合うことができた。地域でサークル活動を行う父親が参加し、それぞれがこれからの父親像を描くことができた。またサークルに入会したり、フェースブックでのつながりが生まれた。

#### ※6月14日(日)子ども家庭リソースセンター

「全国 NP ファシリテーター交流会~共に学んで、地域に活かそう~」

実践報告:「パパ6回講座とサークル化」

# 1.5 サークル支援

育自サークルひまわりの定期託児を行徳公民館で行った。

ハンドベルサークル「Love♡鈴's」は転勤等でメンバーが減り活動を休止していたが、ランチ会を開いたり口コミでメンバーを増員し、再結成した。今後は事務所利用日程の調整や、活動のPR、イベント当日の保育など、サポートを行っていく。

#### 1.6 成田市公津の杜なかよしひろば (委託事業)

#### <実施概要>

1	開所日時	毎月第4月曜日と年末年始(12/29~1/3)を除く9:00~16:30								
		*第2土曜日午後3時閉館								
2	職員配置 *常時3名以上 14名(中途退職・採用者含む)									
	(うち管理者(常勤) 1名) 伊藤(L,常勤)、島田(S. L,常勤)、青柳(S. L)、工藤(常勤)、									
		公原、菊間、和田、齋藤、藤見、佐藤、川島、上野、谷口、尾野								
3	ボランティアスタッフ	樋口、笠井、竹田 他								
4	施設場所	成田市公津の杜4丁目8番地 成田市公津の杜コミュニティーセンター1階								
		275 m²								

# <事業実績数 利用者数等>

	開所	新規	利用約	且数				利	用者数				
27 年度	日数	登録 組数	合計	1日 平均	子ども	母	父	祖母	祖父	その 他	小学 生	市外ボラ	合計
4月	29	61	1,412	48.7	1,715	1,189	143	76	15	9	18	8	3,173
5月	30	69	1,643	54.8	1,947	1,465	181	73	16	12	21	8	3,723
6月	29	60	1,716	59.2	2,114	1,573	159	68	13	10	14	22	3,973
7月	30	62	1,858	61.9	2,294	1,676	177	79	22	13	44	19	4,324
8月	30	89	1,734	57.8	2,209	1,534	204	103	21	24	74	21	4,190
9月	29	52	1,668	57.5	2,039	1,478	174	85	19	9	36	20	3,860
10 月	30	44	1,593	53.1	1,931	1,430	134	67	13	7	22	13	3,617
11月	29	61	1,510	52.1	1,812	1,307	153	86	11	5	22	18	3,414
12 月	27	36	1,293	47.9	1,518	1,116	136	61	17	6	26	10	2,890
1月	27	29	1,344	49.8	1,658	1,195	146	46	8	8	10	6	3,077
2月	28	42	1,447	51.7	1,721	1,307	149	53	3	12	7	5	3,257
3月	30	56	1,614	53.8	2,037	1,449	145	75	12	6	12	16	3,752
合計	348	661	18,832		22,995	16,719	1,901	872	170	121	306	166	43,250
月平均	29	55	1,569		1,916	1,393	158	72	14	10	26	14	3,604
日平均		1.9	54.1		66.1	48.0	5.5						
26 年度	347	902	19,178		24,011	16,777	2,149	1,014	185	135	219	337	44,263
	29	76	1,599		2,001	1,399	180	85	16	12	19	29	3,689
25 年度	259	1,996	13,814		17,543	12,066	1,714			1,242	253	345	33,163
	29	222	1,535		1,949	1,341	190			138	28	38	3,685

# <運営に関する業務>

- (1) 子育て親子の交流の場の提供と交流の促進
- ① 施設、遊具の環境づくり
- ・幅広い年齢の親子が安心して安全に過ごす場所であることを意識し、年齢に合わせた遊具や環境づくりに配慮した。赤ちゃん向けすべり台の寄付があり、赤ちゃんコーナー近くに設置した。これまでのものを幼児コーナーに移動し、年齢で住み分けができるようにした。乗り物の遊具コーナーでは、人気の遊具の数を増やしコーナーの配置を変えた。幼児向けにすごろく、アイスクリームタワー遊びなど貸し出し遊具を増やした。絵本棚を赤ちゃんコーナーから中央に移し、子どもが取りやすいようにした。
- ・季節や行事の飾りつけを利用者と一緒に制作した。七夕飾りなどを手づくりボランティアにお願いした。
- ・幼児がごっこ遊びを楽しむドレスの扱いについて、食事やトイレには着用しないルールとした。
- ・おでかけ情報コーナーに、近隣のプールや花火、戸外のおでかけ、冬のイルミネーションなど紹介した。
- ・ひろばの壁面制作: 季節を感じる壁面制作を親子でできるようにし、持ち帰る方もあった。

#### ② 利用者対応と利用者同士の交流

- ・初めて来た子どもや人見知りの強い子どもが興味ある遊びを見つけられよう、スタッフが遊びの援助を してひろばの環境に慣れるよう心がけた。きょうだいで下が赤ちゃんの親子、マタニティママの親子、 双子の親子が困っていたり疲れているときには特に配慮し、サポートできるように心がけた。子どもが ぐずったり遊具の取り合いをしたときなどは、スタッフが様子を見守り、寄り添い、状況によって間に 入り、親同士助け合えるように導いた。
- ・昼食を持ち寄って仲間との交流を楽しむ親子も多い。嬉しかったこと、家族のこと、愚痴などひろばでの何げない会話は育児の息抜きになる。利用者との会話はエピソード記録として日々スタッフで共有した。気候が穏やかな時期は赤ちゃん親子の新規利用が多く、畳のコーナーで出会った母親同士すぐに交流している様子がみられた。またスタッフが近い月齢同士をつなげるようにした。
- ・夏休みや春休みは、きょうだいの小学生や学生ボランティアなど幅広い年齢で交流した。里帰りで祖父母と過ごしたり、土、日曜は、祖父母が子どもを預かる利用が増えた。ひろば開設当初から利用していた幼児が入学を迎え、子どもたちの合作で気球の形に様々な素材のスタンプを押し卒園制作をした。出来あがった気球に子どもたちが命名して入口に飾った。5歳児たちは、塗り絵の下絵を描いたり帰りの会で読む本を選んだり、ひろばでのサポート役を楽しんでいる。閉所前の帰りの会では、わらべうた、童謡、読み聞かせをした。小さい子どもには、 $4\sim5$ 歳の子どもたちの声や反応が、よい刺激や経験になっている。
- ・子育て支援課の利用者アンケート実施に112人の協力があった。ひろば利用の意義について利用者、 スタッフとも再確認する機会となった。
- ・利用者主体の活動: イベントに参加したい、ひろばの役に立ちたいと思う利用者が増え、得意なことが発揮できる機会となっている。日常のひろばでは手づくりの好きな母親たちが、ぬりえの原画づくりや窓ガラスの切り絵などに、意欲的に取り組んだ。7月の「縁日ごっこ」では、有志が本番に向けて企画と準備作業に取り組んだ。魚つりコーナーの準備では利用者に声をかけ、ひろばで仲間と、また家に持ち帰って、折り紙の魚を制作した。幼稚園親子の紙粘土のペンダントづくりなど、母親の発想で縁日ごっこを創り上げた。12月の「クリスマス会」ではハンドベルの演奏者を募集し、朝の時間に練習した。子どもを抱きながら、また傍らで遊ばせながら、母親たちは生き生きと取り組み、本番ではすばらしい演奏を披露した。3月の「春のお楽しみ会」ではハンドベルのメンバーが増えスキルもあがり、活動が定着した。

# ③ おしゃべり会の企画

仲間作りのきっかけに、子どもの月齢や年齢の近い利用者同士でおしゃべり会を実施した。

・「おしゃべりひろば 0才」、「おしゃべりひろば ねんねちゃん」: ふれあい遊びと自己紹介、交流

開催日	参加	組数	開催日	参加	組数	開催日	参加	組数
H27年4月14日(火)	AM	PM	8月11日(火)	AM	PM	12月8日(火)	AM	PM
	10組	3組		11組	7組		17組	14組
4月24日(金)	AM	PM	8月28日(金)	AM	PM	12月25日(金)	AM	PM
	14組	5組		7組	6組		13組	7組
5月12日(火)	AM	PM	9月8日(火)	AM	PM	H28年1月12日(火)	AM	PM
	16組	5組		7組	9組		18組	4組
5月22日(金)	AM	PM	9月25日(金)	AM	PM	1月22日(金)	AM	PM
	13組	7組		3組	8組		11組	6組
6月9日(火)	AM	PM	10月13日(火)	AM	PM	2月9日(火)	AM	PM
	10組	5組		9組	7組		16組	3組
6月26日(金)	AM	PM	10月23日(金)	AM	PM	2月26日(金)	AM	PM
	9組	8組		9組	4組		13組	7組
7月14日(火)	AM	PM	11月10日(火)	AM	PM	3月8日(火)	AM	PM
	10組	5組		11組	4組		13組	7組
7月24日(金)	AM	PM	11月27日(金)	AM	PM	3月25日(金)	AM	PM
	15組	7組		13組	10組		8組	16組

・「1 オサロン」: もりんぴあ会議室 母親がゆっくり話せるよう、スタッフが子どもの遊びをサポート H27年4月23日(木)10組、5月21日(木)10組、6月18日(木)8組、7月16日(木)10組、 8月20日(木)8組、9月17日(木)10組、10月15日(木)12組、11月19日(木)9組、 12月17日(木)8組、H28年1月21日(木)7組、2月18日(木)7組、3月17日(木)4組

- ・「幼稚園ママと話そう」9/10(木)18組、「おしゃべりひろば 保育園パパママ」3/27(日)10組: 幼稚園・保育園情報を、先輩の母親、父親から聞くことで、これから入園する親子の参考になった。
- ④ ボランティアや地域の人との交流
- ・学生ボランティア: 大学生・高校生が夏休みや休日に参加。活動を継続し、イベントや託児のサポートに参加した学生は市職員となり、地域活動の経験が活かされた。市の保育士として就職した学生もいる。
- ・託児ボランティア: 2月の「ノーバディズ・パーフェクト講座」の託児では、ボランティアセンター の協力を得た。ひろば利用者の幼稚園ママ、学生、成田おむすびプレーパークの方、ファミリーサポート センター協力会員など、地域の方々の参加により安心の持てる託児を行うことができた。
- ・職場体験の受け入れ
  - -7月24日(金)市川市小学6年生 夏休みのボランティア課題で、子どもたちと遊びの援助等の活動
  - -7月30日(木)下総学園中2年生3名、ひろばの見学
  - -11月12日(木)・13日(金) 公津の杜中学校 職場体験
  - -11月6日(金)公津の杜小学校2年生 まち探検
  - -12月20日(日)公津の杜小学校 教師2名体験実習。子どもと遊具で遊び、折り紙制作などを体験した。
- ・地域のボランティア団体等他施設との交流
  - ─「おもちゃクリニック」: 隔月1回毎回5、6点の修理に素早い対応だった。遊具の寄付をいただく。
  - 「たんぽぽ保育園」: 2/10(水)成田空港内のたんぽぽ保育園児17名が、遠足で広場を利用した。
  - 「アミーチあんだんて」: 3/3 (木) 児童ふれあい交流事業「親子でクラシック」に利用者、スタッフ参加。
  - 「お茶体験」3/6(日)もりんぴあこうづ企画。託児にひろばが利用された。
- ・「成田市子育て応援サイト」: 立ち上げや、編集会議の開催計画からスタッフが積極的にかかわった。 市民編集委員の募集にひろばで声をかけ、利用者5名とスタッフ(上野)が編集委員となった。地域で子 育て中の母親や子どもにかかわる団体と交流し、情報交換の機会となった。
  - -3/1 (火)編集委員の母親たち3名によるひろば取材。
  - -3/18(土)子育て応援サイト開設イベント: 遊びのスキルの情報交換など、準備の段階から多くの 団体と交流できた。手作りおもちゃや、ホールでのパネルシアターと人形劇を担当した。
- (2) 子育て等に関する相談、援助の実施
- ・面談や電話等による育児相談を実施した。 \*相談の総計は405件、相談内容は下表参照
  - -スタッフ相談: 親子の遊びの援助や日々の暮らしの話題など、利用者とのかかわりのなかで相談を 受けている。相談を目的に来所する利用者もおり、気軽にスタッフに相談するケースが増えてきた。
  - -スーパーバイザー(助産師、看護師)相談: 相談日に、母乳、湿疹、便秘など、ふだん気になっている ことを気軽に相談できる。
- ・幼稚園情報や幼稚園入園前の過ごしかたなどの相談が増えてきた。
- ・疲れている母親(実家などの助けがない、双子や年子、下の子どもが産まれ上の子どもがやきもちをやくなど)や精神的課題がある母親には、子どもをサポートしながらスタッフが困りごとを聴いて安心をもたせ、一時保育やファミリーサポートなどの支援情報を伝え、一人で抱えこまないように助言している。
- ・専門家による栄養講座、歯磨き講座、健康講座のあとの個別相談は、1人1人ていねいに話しを聞いて もらえ安心できるので好評である。
- ・課題あるケースはスタッフで共有し、アドバイザーの佐藤(看護師・助産師)のアドバイスをうけた。
- ・特別な配慮が必要な支援と専門機関との連携: 特別な配慮が必要な親子について、いつ来所してもスタッフが対応できるように、個々のケース記録にまとめ共有した。適時、積極的に他の専門機関(子育て支援課、健康増進課、発達支援センターなど)と連携をとり、報告や情報共有、助言を受ける、ケース会議開催の依頼など支援を進め、ひろばでの有効なサポートにつなげた(18 ケース中 13 ケース)。個々のケースでは、母親自身の課題や家庭環境によって子育て困難を抱えている場合が多い。専門機関や地域で親子をまるごと受け入れる支援はまだじゅうぶんでない。引き続き専門機関と連携して対応していく。

#### (3) 地域の子育て関連情報の提供

- ・「公津の杜なかよしひろば便り」を月1回発行した。子育て支援センター、保育所、保健センター、子育てサークルなど様々な団体から支援情報を収集し、内容別や発信者別などに分類し、掲示やチラシ棚に置き自由に持ち帰れるようにした。相談の際には、子育てガイドブックや健康増進課の健康カレンダーを見ながら情報提供した。幼稚園情報について「幼稚園ママと話そう」のときの情報をファイルにし、役立つとの声が多い。なかよしひろばや各子育て団体の情報は、ネットから毎月の便りやイベントスケジュールに掲示した。ひろばのブログでイベント情報等をお知らせした。
- ・利用者や地域の方が発信した情報が増えた。依頼があったときは積極的にひろば内で知らせていった。
- ・成田ケーブルテレビの取材があり、「クリスマス会」など「子育て講座」の様子が放映された。
- ・もりんぴあフェスティバルと健康福祉館まつりでは、ひろば紹介の展示とパンフレットの配布をした。
- ・成田子育て応援サイトのパンフレットを配布し、サイトの利用を勧めている。

<相談件数、相談内容、情報提供内容>

		相談內谷、情報提供內谷 /		
27	相談	相談内容	情報提供	
年度	件数*	スタッフ相談	助産師相談(佐藤相談)	
4月	38 件	・トイレトレーニング・離乳食・入浴・夜泣き・湿疹	実施なし	・ファミリーサポート・近隣幼稚園・一
		・人見知り・遊び方・保育園入園・幼稚園情報		時保育・病児保育・親子遊び場
				・3B 体操 ・リトミック・チーパ゚ス
5月	41 件	・トイレトレーニング・食事のこと・断乳・卒乳	・肌のこと・目の充血	・おむすびプレーパーク・成田子ど
		・夜泣き ・昼寝 ・生活リズム ・便秘・はいはい	・アレルギー ・足の動き	もプラザ・一時保育・ひまわり保育
		・衣服の調節・言葉・イヤイヤ期・人見知り	•ママの体調	園・公津の杜保育園支援センター
		・幼稚園について・小学5年生の友だち関係		・もりのこびと・近隣幼稚園
6月	48 件	<ul><li>・睡眠 ・母乳 ・食事・トイレトレーニング</li></ul>	・母乳のこと ・歩行・湿疹	・ファミリーサホ゜ート
	(歯科相	・家での安全 ・ふれあい遊び ・幼稚園選び	・発育・トイレトレーニング・睡眠	•一時保育
	談含む)	・小学5年生の友だち関係	・かみつき ・腹痛 ・汗も	・おそとひろば
7月	33 件	・離乳食・夜寝るのが遅い・便秘・保育園入園	<ul><li>腹痛・湿疹 ・あせも・睡眠</li></ul>	・ファミリーサポート・一時保育
		・家庭の安全 ・歯磨き・服装 ・幼稚園入園	・兄弟の子育て・離乳食	•母乳無料相談 •近隣幼稚園
		・夏の遊び・遊具の消毒・おむつはずし・睡眠	・おむつはずし	
8月	44 件	・イヤイヤ期 ・離乳食 ・保育園入園 ・下痢	・生活リズム ・母乳	・一時保育・木育フェスタ
	(栄養相	・チャイルドシート・言葉・日焼け・食事	<ul><li>・湿疹 ・離乳食 ・あざ</li></ul>	・柏市/富里支援センター
	談含む)	・言葉づかい ・ミルク ・便秘・トイレトレーニング	・指しゃぶり・排せ	・もりんぴあ3Fわんぱくルーム
		・おんぶひも	・トイレトレーニンク゛	•近隣幼稚園
9月	40 件	・卒乳 ・幼稚園や保育園入園	・発達・入浴・夫のこと・友人	一時保育・幼稚園・保育園
		・トイレトレーニング・寝かしつけ ・遊び食べ	の子ども・下痢・母乳・食事	・リトミック
		・友だち関係 ・かんしゃく ・人見知り	・斜視の疑い・夜泣き	
		・生活リズム ・父親のこと ・落ち着きがない	<ul><li>・排せつ・食べ過ぎ・性格</li></ul>	
		・分離不安 ・離乳食 ・ハイハイ ・歯のこと	・かみつき・乳腺炎・扁桃腺	
10 月	27 件	・発達のこと ・幼稚園入園 ・食事 ・授乳	・離乳食・食事・歯磨き	•一時保育•幼稚園•保育園園庭
		・友だち関係 ・イヤイヤ期 ・言葉 ・湿疹	<ul><li>トイレトレーニング・湿疹</li></ul>	開放・BPプログラム・保健館福祉
		・子どもの行動 ・昼寝 ・遊具の取り合い	・アレルギー ・便秘	まつり・子育て情報サイト・映画会
		•耳掃除		「うまれる」・助産院・ファミリーサポート
11月	39 件	・食事 ・子どもの行動 ・離乳食 ・保育園	・母乳・発熱・看護学校・よ	・戸外の遊び施設・一時保育
	(栄養相		だれ・ママの体・冬の健康	•幼稚園•保育園園庭開放
	談含む)	<ul><li>・左きき ・兄弟とのかかわり</li></ul>	・夜泣き・離乳食・頭突き・フ	・BPプログラム・眼科・ママハププライン
			ォローアップ ミルク・便秘・皮膚の	・子育て情報サイトの編集委員
		★栄養士相談 ・離乳食を食べない ・牛乳の	落屑・風邪薬の飲ませ方	
		与え方・食事内容・便秘 ・咀嚼・遊び食べ	・卒乳・子どもの行動・食事	
12月	17 件	・食事 ・人とのコミュニケーション ・離乳食	・ミルクの飲ませ方・母乳	•一時保育 ·幼稚園
		・保育園 ・歯のはえ方 ・遊具の取りあい	・目のこと・夜泣き	・子育て支援センター
		・湿疹 ・左きき ・兄弟とのかかわり	・トイレトレーニング	・ファミリーサホ゜ート
		・イヤイヤ期 ・手の使い方	<ul><li>・子どもとのかかわり</li><li>・発疹</li></ul>	•保育園園庭開放
1月	33 件	・母乳 ・トイレトレーニング ・子どもの預かり	・下痢 ・卒乳	・一時保育・幼稚園・子育て支援
		・はいはい・寝返り・遊び	・子どもの行動 ・母乳	センター・ファミリーサホ°ート・保育園園
		・幼稚園保育園選び	・湿疹・食事・爪	庭開放・おむすびプレーパーク・ひ
			<ul><li>・ミルク ・排便 ・離乳食</li></ul>	まわり保育園・子どもプラザ・健康
				増進課・子ども館なかよしひろば

2月	22 件	・子どもの行動・言葉・夫・一時預かり	子育てのイライラ・発達	•幼稚園•保育所一時保育
		・小児科・家の安全対策・断乳・保育園入所	·卒乳 ·断乳 ·離乳食	・ファミリーサホ゜ート・ヘ゛ヒ゛ーシッター
		・食事・靴をはかない		・おむすびプレーパーク・小児科
3月	23 件	・じんましん ・断乳 ・ミルク ・トイレトレーニング	・食事 ・ミルクの飲み方	<ul><li>・サークルハ、スの時刻</li><li>・発達センター</li></ul>
		・イヤイヤ期・幼稚園の生活・卒乳・母乳・離乳食	・歯のこと ・夫のこと	<ul><li>子育て支援センター ・ファミリーサホ。</li></ul>
		・指しゃぶり ・姑のこと ・夫のこと ・生活リズム	<ul><li>・アレルキー</li><li>・便秘</li><li>・離乳食</li></ul>	ート・おむすびプレーパーク・子育
		・子どもの行動・言葉・一時あずかり・小児科	<ul><li>子育てのイライラ</li></ul>	て応援サイトイベント
		・家の安全対策・保育園入所・子どもの食事	<ul><li>発達のこと ・卒乳 ・断乳</li></ul>	・のびのびサークル(子どもプラサ゛)
		<ul><li>靴をはかない</li></ul>		

# (4) 子育て及び子育て支援に関する講習等の実施

① 子育て講座: 毎月1回、子育てに役立つ講座や親子で楽しめる講座を実施した。健康増進課の栄養・ 虫歯予防の講座やひろばのスーパーバイザーの健康講座は、講座後に個別相談があり、利用者の心配ごと の解決に役立ったり、新しい知識を得たりする場となった。また音楽会やお楽しみ会はどの年齢の子ども も楽しむことができ、母親の子育てのリフレッシュの機会ともなっている。

開催日	内容	講師・主に活動した人	参加組数
H27年4月17日(金)	こいのぼり製作	ひろばスタッフ	49組
5月15日(金)	春のコンサート	"NPO法人アミーチあんだんて" の皆さん	45組
6月2日(火)	虫歯予防	成田市健康増進課 歯科衛生士さん	25組
6月4日(木)	手作りおもちゃ	ひろばスタッフ	49組
7月2日(木)	夏の健康	看護師・助産師 佐藤美奈子先生	21組
8月4日(火)	食と栄養	成田市保育課 栄養士さん	15組
8月26日(水)	夏のお楽しみ会	ひろばスタッフ	40組
9月9日(水)	ウクレレコンサート	ウクレレ プルメリアの皆さん	45組
10月1日(木)	おもちゃと子育て	おもちゃコンサルタント・ひろばスタッフ 松原	25組
11月17日(火)	冬の健康	看護師・助産師 佐藤美奈子先生	25組
11月25日(水)	食と栄養	成田市保育課 栄養士さん	15組
12月10日(木)	クリスマスリース作り	ひろばスタッフ ひろばのママたち	66組
12月22日(火)	クリスマス会	ひろばスタッフ	40組
H28年1月14日(木)	手作りおもちゃ	ひろばスタッフ	40組
2月5日(金)	ひなまつり製作	ひろばスタッフ	31組
2月23日(火)	食と栄養	成田市保育課 栄養士さん	15組
3月30日(水)	春のお楽しみ会	ひろばスタッフ ひろばのママたち	60組

② ふれあいひろば: 親子の遊びのヒントとなる講習やイベントを毎月実施した。季節に合わせた制作では親子や、赤ちゃんの母親が手作りを楽しんだ。普段家庭ではできない新聞遊びや絵の具遊びを、親子で体験できた。土日開催では父親の参加も多かった。

開催日	内容	講師・主に活動した人	参加組数
H27年4月11日(土)	わらべうた	ひろばスタッフ 島田	18組
5月9日(土)	ミニお楽しみタイム	ひろばスタッフ 和田	21組
6月13日(土)	ダンボール電車	パパサークル"いちかわ育メンズ"の皆さん	21組
7月11日(土)	縁日ごっこ	ひろばスタッフ ひろばのママたち	50組
8月8日(土)	スタンプ遊び	ひろばスタッフ	17組
9月12日(土)	親子でダンス	幼児体育指導員・保育士 マリリンさん	20組
10月10日(土)	パネルシアター&歌遊び	ひろばスタッフ	16組
11月14日(土)	遠足ごっこ	ひろばスタッフ 松原	22組
12月12日(土)	新聞遊び	ひろばスタッフ 伊藤	15組
H28年1月9日(土)	運動遊び	保育士 りゅーやお兄さん	20組
2月13日(土)	絵の具遊び	ひろばスタッフ	25組
3月12日(土)	早春コンサート	Toy Boxの皆さん	30組

- ③ お誕生日会 月1回子育て講座の前に、その月の誕生日の親子を利用者の皆さんと祝う。計105組。
- ④ ママのストレッチタイム 月1回、エアロビクス講師の指導で実施。8月は休み。計230組。

- (5) 地域支援活動の実施
- ① もりんぴあこうづを会場として開催された他団体主催イベントへの協力
- ・「もりんぴあフェスティバル」9月27日(日): ひろばの紹介、ひろばで子どもたちが描いたお絵かき の展示、絵画や母親手作りのクッションの展示、ルームバンドづくりコーナーとフェルトの手作りおもちゃコーナーの出店。ひろばの掲示スペースの一部で「成田おむすびプレーパーク」の活動を紹介。96組。
- ・映画「うまれる」上映会(子育て支援課主催)協力 10 月 25 日(日): 授乳とおむつ替えの場所の提供。
- ② おとそでひろば: 大作台公園にて月1回開催。あんよを始めた親子や外で遊ぶ機会をなかなか持てない利用者にとって、公園デビューのきっかけや外遊びの機会になった。暑い季節はどろんこ遊び、寒い季節は傘袋を使った凧や紙飛行機、固定遊具で遊び、紙芝居や絵本を楽しんだ。
- ③ <u>BPプログラム(公津の杜なかよしひろば、子育で支援課主催):</u> 出張講座としてもりんぴあこうづ会議室で開催。市の広報、地域新聞や健康増進課、子育で支援課等でお知らせし、生後2~5か月の赤ちゃんを初めて育てている母親が参加した。4回の連続講座の中で、親子でふれあ

開催日	参加組数
H27年4月30日(木)	20組
5月28日(木)	25組
6月25日(木)	20組
7月23日(木)	10組
8月休	
9月24日(木)	15組
10月29日(木)	15組
11月26日(木)中止	
12月15日(火)	13組
H28年1月28日(木)	20組
2月25日(木)	13組
3月24日(木)中止	

ながら、これからの子育てに必要な知識を学び、母親同士の交流ができた。参加者の感想では「子育ての 仕方が人それぞれだとわかって安心した」「他の赤ちゃんと接する機会があり気分転換になった」とあり、 良い学びになったようである。講座後も打ち解けあって話せる仲間となっている。

- ・6月12日~7月3日毎金曜10~12時 10組参加(ファシリテーター 斎藤、伊藤)
- ・11月17日~12月18日毎金曜13時30分~15時30分 15組参加(ファシリテーター 斎藤、伊藤)
- ④ 子育で講座 ノーバディズ・パーフェクト講座: 0才から就学前の子どもを育てている親の為の「完璧な親はいない」というメッセージのもとに作られたカナダ生まれの親支援プログラムを実施した。子どもは別室で預かり子どもから離れて学習する。終了後の感想には「色々な意見を聞けて子育てが楽になった」、「リフレッシュになった」、「答えは自分の中にあるとわかった」とあり、母親同士で様々なことを学び合っていた。参加者は主体的に連絡を取り合うグループを作り交流を続けていくことになった。地域の方の参加により、安心のもてる託児体制をとってプログラムを実施することができた。
  - ・H28 年 2 月 1 日~3 月 14 日 (2 月 22 日休) 毎月曜 6 回 10~12 時 14 組参加 (ファシリテーター:斎藤、島田)

#### <施設及び付属設備及び備品の維持管理に関する業務>

#### (1) 施設設備の保守管理

施設を安全かつ安心して利用できるよう、施設の破損など予防保全に努め、日常点検を実施し、不具合を発見した場合は速やかに市へ報告した。市所有の備品について、市と備品台帳を作成し、日常的、定期的に備品の状態や設置場所等を確認した。すべり台のすべり面の汚れが激しく、子育て支援課を通して修繕した。利用者が多く子どもの年齢が幅広いので遊具の消耗が激しく、日常の点検・管理に留意したい。

# (2) 環境維持管理業務

常に室内清掃、消毒、遊具の洗浄など衛生管理に留意した。スタッフが感染防止に関する知識をもち、室内の室温、換気、湿度に留意し、インフルエンザやノロウィルス対策など感染予防の周知と対策に努めた。嘔吐の処置方法をスタッフで共有し、次亜塩素酸ナトリウム希釈液や使い捨て手袋などを常備した。利用者より赤ちゃんコーナーの環境、衛生に関するご意見のメールがあり、赤ちゃんがなめた遊具については放置せず迅速に消毒するように心がけ、利用者が使用できる除菌シートを置くようにした。

- (3) その他の業務
- ① 安全管理について
- ・事件、事故などが発生した場合に備え、緊急連絡先、連絡方法などを記載したマニュアルを作成、掲示し、迅速な行動がとれるようにした。事故防止については、乳児と幼児のコーナーの住み分け、棚の配置、安全柵の設置、遊具の破損チェックと誤嚥防止など、危険のないように配慮した。滑り台と大型ソフト積

み木の使用については、初めて来所した利用者にていねいに説明し、日頃も声をかけ、スタッフが見守るようにした。子どもが事務室のドアを開けたり、入口の玄関に出ていくことが頻繁にあった。自動ドアの開閉のタッチの場所を高くするよう改善した。また戸袋前の防護柵について、支援課に改善を依頼した。日々の会議や申し送りで、ヒヤリハットの事例報告、検証をした。

- ・ひろば内で起こった事故に迅速に対応し、子育て支援課に報告した。(報告4件、内医療機関受診2件)
- ・地震などの災害に備え、定期的に避難訓練を行っている。避難場所の確認や避難袋の中身について利用者と共有した。3月にもりんぴあの消防訓練にスタッフと利用者で参加し、消火器の訓練を行った。

#### ※避難訓練

- ·6月24日(水) 14:30~15組 ·8月27日(木) 10:30~8組 ·10月27日(火) 15:00~8組
- ・1月26日(火)15:00~11組・3月8日(火)もりんぴあの消防訓練に参加

# ② 苦情・意見等の受付について

- ・8月29日(水)利用者より赤ちゃんコーナーの環境、衛生に関するご意見のメールがあった。子育て支援 課では利用者アンケートをとり、利用者の意見を踏まえて対応を検討した。ひろばでは畳の拭き掃除を徹 底し、赤ちゃんコーナーになめた遊具を入れるかごと除菌シートを置き、利用者に注意喚起した。
- ・12月7日(月)コミュニティセンターの利用者から、保育士の対応に関するご意見メールがあった。誤解 されないよう言葉づかいに気をつけ、スタッフ同士の私語はせず受付に目を配るよう、対応を徹底した。

# <会議・研修等実施内容>

#### (1) 会議

- ・<u>スタッフ会議 (なかよしひろば職員)</u>:毎月1回行い、利用者対応、課題あるケースについて、講座の計画、ふりかえりなど、ひろば運営のための事項について、話し合い共有した。計12回実施。
- ・<u>もりんぴあ関係者 4 者会議</u>:アクティオ、市民協働課、公津の杜図書館、子育て支援課、公津の杜なかよしひろばの 4 者が出席し、月 1 回第 4 木曜日(12 月のみ火曜日)に開催。施設管理や運営などについて共有し、各所のイベントや様子について情報交換した。ひろばから伊藤出席。計 12 回実施。
- ・4月 成田市新人研修 ひろばを見学
- ・香取市議会議員1名 ひろばを見学。酒々井町、支援センター職員3名 ひろばを見学。
- ・成田市からの依頼で公共施設の使用料に関するアンケートを利用者に実施した。

### (2) 研修

基本的な支援者の姿勢を身につけ、家族援助のための知識の習得し、子育て支援に必要なスキルの向上を図るため、内部研修を継続して行い、外部研修への参加を進めた。

- ・子育て支援課主催「ほめて伸ばす子育て講座」5/29(金)成田市役所 参加者:伊藤・菊間 終了後にケース共有会議を行う(健康増進課・子育て支援課)。
- ・子育て支援サポーター養成講座 (内部)

7/10(金)市川 参加者: 藤見・上野・川島・竹田・笠井・谷口

9/7(月)市川 参加者:上野・川島・谷口・尾野

10/6(火)市川 参加者: 上野・川島・谷口・尾野・笠井・西川

- ・ひろば全協 子育て支援士一種養成講座 (外部) 8/29, 30, 31、 参加者: 伊藤
- ・ひろば全協 地域子育て支援士二種(外部) 9/27(日) 参加者:松原・竹田・笠井・樋口
- ・ひろば全協 子育て支援コーディネーターフォローアップ講座(外部) 10/24(土) 参加者:伊藤
- ・ひろば全協 コンサルテーション研修(外部講師)11/24(火)(ひろば休館日)

講師: ひろば全協奥山理事長 参加者: ひろば職員・ボランティア 15名

- ・ひろば全協 シンポジウム「私たちに必要な利用者支援」(外部) 1/24(日) 参加者: 伊藤、青柳
- ・千葉県保育協議会 地域子育て支援拠点施設担当者研修会(外部)2/2(火)千葉県社会福祉センター 参加者: 島田、川島
- ・成田市子育て支援員養成研修 11/6(金)~1/29(金)計11日間 参加者:谷口、尾野、竹田

#### 2 産褥期の親のサポート事業

# 2. 1 産前産後サポート「カンガルークラブ」

妊婦やおおむね生後 6 ヶ月までの乳児がいる家庭を対象に、自宅を訪問してサポートする。産後ホームへルプから移行したり、ファミリーサポートや他の支援と併用する家庭が多い。家事や子どもにかかわる依頼のほか、子育ての悩みや母の気持ちを聞きながら他の子育て支援の紹介を行った。実績から、活動は産前産後の家庭や保健センター、福祉公社などに周知されている。ビジー・ビーの他の活動につなげられること、広場など身近なところで出会えるサポーターであることのよさを継続していく。サポーターを増やすこと、カンガルークラブで対応できないときの他の支援へのつなげかたが課題である。

担当者会議:7月14日(火)依頼の受け方について

#### 〈カンガルーサポート〉

依頼地区	入会月	出産月	担当	依頼内容	依頼回数
市川南	2月	2月 第1子	花蜜・藤城・塩路・内山	掃除、見守り	5、6、9月 11回
八幡	4月	3月 第2子	花蜜·塩路·井上·藤城	家事、見守り	4~9月 27回
東大和田	9月	6月 第4子	藤城	入浴・食事補助、預かり	9、10月3回
堀之内	10 月	8月 第1子	花蜜、森元	相談、預かり	10、11月2回
八幡	9月	10月 第1子	花蜜・藤城	家事、見守り	11~1月3回
下貝塚	11月	11月 第2子	花	保育園送迎	なし
八幡	12 月	9月 第2子	花蜜•内山	見守り、付添	12、1月5回
東大和田	10 月	12月 第2子	花蜜	相談	12~2月4回
国分	2月	1月 第2子	花蜜	家事、上の子の世話	3月3回
八幡	2月	4月 第2子	花蜜	上の子外遊び	2、5月3回
八幡	2月	9月 第1子	藤城·牧野·井上	見守り *4 月転出	2~4月10回
北方	3月	2月 第2子	花蜜	預かり	3月5回
福栄	4月	1月 第2子	寺内•森元	家事、預かり	4、5月15回

#### 〈訪問サポート〉

依頼地区	担当	内容	
田尻	藤城	長女の学校迎えと自宅で子ども3人と留守番	4月1回(前日依頼)
八幡	藤城	母通院の際に子ども2人と留守番	6月1回、7月1回

#### 2.2 子育て支援サポーター養成講座

#### (1) 子育て支援サポーター養成講座

新浜親子つどいの広場(NPO法人市川子ども文化ステーション運営)と共同で、行徳公民館で開催した。 新井・八幡・新浜親子つどいの広場、公津の杜なかよしひろばのスタッフとボランティアが参加した。

- -6月9日(火)打合せ
- 7月10日(金) 9:30-12:30「子育ての現状と支援者の役割」伊藤雅子、齋藤まり子 参加18名
- -9月7日(月)9:45-12:15「母親の心と身体・小児の健康」佐藤美奈子(看護師、助産師) 参加25名 13-15:30「支援者のこころ 命に寄り添う」川副孝夫(風の谷保育園 園長)参加21名
- -10月6日(火)9:45-12:15「乳幼児期の育ちと援助」甲斐恵美(風の谷保育園 主任)参加27名 13-15:30「支援者としての傾聴」杉本敦子(臨床心理士)参加22名

#### (2)ステップアップ研修 今年度は開催なし

# 3 子育て支援のネットワーク事業

#### 3. 1 託児支援

今年度は様々な団体から講演や総会等の託児に保育者の要請があり、市外での活動もあった。 育自サークルひまわりは長く続くサークルで母親の年齢層も幅広い。後期は託児人数が少なかったり、活動が休みとなることがあった。

団体名	年齢	時期·回数·託児人数	場所	担当
育自サークルひまわり	0~6歳	4月2回13名、5月2回10名、6月2回6名、	行徳公民館	森元、川俣、森、徳安、
		7月1回5名、8月1回4名、9月2回7名、		川城、梅津、三宅
*いくじネットいちかわ		10月2回7名、11月1回5名、12月1回4名		
登録サークル		1月1回2名、2月2回3名、3月2回3名		
		久9時間 計10回60夕 *亚切2 6夕		
		10月2回7名、11月1回5名、12月1回4名		川城、悔伴、二七

#### -ママカフェ託児:船橋市浜町公民館

5月24日(日)14-16:30 託児1-8歳12名、保育者5名+学生2名

- ーモンテッソーリ講演会託児:行徳文化ホール I & I 大会議室
  - 6月15日(月・県民の日)9-12時 託児20名、保育者5名
- 市川子ども文化ステーション総会託児:男女共同参画センター
  - 6月14日(日)13-16時 託児1-5歳16名、保育者3名+学生8名
- ーイクリスいちかわ「6歳までの多言語教育」託児:男女共同参画センター
  - 11月14日(土) 10-12時 託児1-3歳7名、保育者6名
  - 11月21日(土)10-12時 託児5名、保育者3名+学生2名
- -NPO多文化共生子育で情報局(イクリス)「多文化共生子育でフォーラム」託児:
  - 2月27日(土)13-17時 明治大学中野キャンパス 託児7名、保育者3名+学生2名

# 3. 2 電子媒体広報·通信発行

# (1) 電子媒体広報

ビジー・ビー通信やその他のお知らせを、ホームページやブログ、facebook で定期的に更新した。 ブログに関しては、当日の様子を担当者が写真や一言エピソードにまとめ掲載している。いちかわっ こWEBに活動報告等を掲載し、子育て家庭に広く情報を届けた。

#### (2) 通信発行

季刊として Vol. 64 号から 67 号を発行した。各号をホームページに掲載し、各事業を通じて利用者や関係機関、会員に配布した。

# 3.3 子育て支援団体交流

一奇数月第2土曜 勤労福祉センター「ボランティア協会運営委員会」 団体紹介、活動紹介

- -7/10(金)11(土) コルトンホール「子育て応援メッセ in いちかわ」
  - 5/22、6/19 実行委員会打合せ、八幡広場スタッフによる活動紹介と総合案内
- -9/6(日) コルトンホール「ハッピーマタニティフェスタ」

8/25 実行委員会打合せ、総合案内等

- -10/17(土) 市川文化会館 「市川市社会福祉協議会 65 周年感謝状贈呈式」
- -11/20(金) 行徳文化ホール I & I 「子育て交差点」

9/18、10/20 実行委員会打合せ、新井広場スタッフによる活動紹介と総合案内

-1/27(水) 市川市立第六中学校1年「命の講演」

2/29、3/7 「赤ちゃんプログラム」\*市川市立第六中学校保健委員会主催

-子ども支援者養成講座 中央公民館

2/4(木)「子どもに関わる団体の相互理解」市内の子ども関連団体紹介

こども館、保育クラブ、コミュニティクラブ、こども会、NPO、里親会 2/18(木)「子ども施策と地域連携~行政、NPO、企業の補完し合う関係~」千葉大 木下勇教授 -2/7(日)「家族まるごと、地域のみんなで支えよう

~子ども・子育ての課題も、地域みんなの課題です~」発明会館 地域包括及び子育て世代包括ケア先進自治体調査報告会

- 3. 4 その他 事務所利用サポート
- 事務所利用サポート

事務所の利用は、母親同士の密な交流や近隣団体の活動の場になっている。

- -親子利用者:7月1回、9月1回
- ーハンドベルサークル: 4月4回、5月3回、6月1回、11月1回、1月1回、3月送別会
- -三味線:7月から毎月2~4回
- -芝居練習:9月1回、11月1回、2月1回、
- -卒業生集まり:2月1回

# ○ 会議

- · 理事会 2/28(日)事務所
- ・ コーディネーター会議 毎月1回

# 活動計算書

[税込] (単位:円)

NPO法人 親そだちネットワークビジー・ビー	自 平成27年 4月 1日 至	【税込】(単位:円) 平成28年 3月31日
【経常収益】 【受取会費】		
正会員受取会費	185, 000	
活動会員受取会費 贊助会員受取会費	12, 000 3, 000	
【受取寄付金】		
受取寄付金 【受取助成金等】	1, 529, 524	
受取助成金 受取入会金	607, 044 61, 000	
【事業収益】		
親そだち支援事業 産褥期サポート事業	27, 967, 193 81, 558	
子育て支援ネットワーク事業 【その他収益】	206, 250	
受取 利息	782	
経常収益 計 【経常費用】		30, 653, 351
【事業費】 (人件費)		
給料(事業)	23, 474, 713	
通 勤 費(事業) 法定福利費(事業)	1, 871, 458 1, 054, 374	
福利厚生費(事業) 人件費計	24, 592 26, 425, 137	
(その他経費)		
事業費(事業) 旅費交通費(事業)	426, 931 91, 166	
通信運搬費(事業)	132, 156	
消耗品 費(事業) 保 険 料(事業)	1, 126, 096 97, 320	
諸 会 費(事業) 研 修 費	8, 000 123, 000	
支払報酬	319, 839	
支払手数料(事業) 支払助成金	51, 469 13, 390	
その他事業支出 その他経費計	101, 360 2, 490, 727	
事業費計	2, 490, 121	28, 915, 864
【管理費】 (人件費)		
給料 手当	<u>△ 445,000</u>	
人件費計 (その他経費)	△ 445,000	
旅費交通費 通信運搬費	32, 664 98, 823	
消耗品 費	9, 093	
備 品 費 水道光熱費	14, 500 66, 631	
賃 借 料 保 険 料	1, 478, 562 12, 157	
諸 会 費	8, 000	
租税 公課 支払手数料	5, 655 11, 312	
管理 諸費 その他経費計	12, 684 1, 750, 081	
管理費 計	1, 700, 001	1, 305, 081
経常費用 計 当期経常増減額		30, 220, 945 432, 406
【経常外収益】 経常外収益 計		0
【経常外費用】		
経常外費用 計 税引前当期正味財産増減額		0 432, 406
法人税、住民税及び事業税 経理区分振替額		70, 118
当期正味財産増減額	_	<u>0</u> 362, 288
前期繰越正味財産額 次期繰越正味財産額		756, 210 1, 118, 498

<b>財</b> NPO法人 親そだちネットワークビジー 全事業所	<b>産 目</b> ・ビー	<b>録</b>	[税込] (単位 : 円) - -成28年 3月31日 現在
エチベバ	《資産の部》		77,017 712
【流動資産】	((兵)王**)		
(現金・預金)			
現金		516, 277	
成田部門		(73, 387)	
市川			
普通 預金		(442, 890)	
, · - · · · ·		2, 131, 604	
住信SBIネット銀行・法人第一支店		(1, 358, 473)	
京葉銀行・北方支店		(773, 131)	
現金・預金計		2, 647, 881	
(売上債権)		0=0	
未収金		879, 000	
親子つどいの広場		(879, 000)	
売上債権 計		879, 000	
(その他流動資産)			
立 替 金		33, 455	
成田部門		(33, 455)	
その他流動資産 計		33, 455	
流動資産合計			3, 560, 336
資産の部の合計			3, 560, 336
	《負債の部》	•	
【流動負債】			
未払金		2, 267, 814	
成田部門		(1, 330, 940)	
親子つどいの広場		(879, 000)	
つどいの広場以外		(57, 874)	
預り金		104, 024	
成田部門		(104, 024)	
未払法人税等		70, 000	
流動負債 計	•	10,000	2, 441, 838
負債の部合計		•	2, 441, 838
大良vh 口口			2, 111, 000
正味財産			1, 118, 498
TT / /   大		:	1, 110, 430

# 【重要な会計方針】

財務諸表の作成は、主に NPO法人会計基準(2010年7月20日 2011年11月20日一部改正NPO法人会計基準協議会) によっています。

# 【事業費の内訳】

事業費の区分、内訳は以下の通りです。

「税込](単位:円)

							[梲込](単位:円)
科目 / 事業	I .親育ち支援事業 (委託事業除く)	I.親育ち支援事業 (新井親子つどいの 広場 (市川市委託))	I.親育ち支援事業 (八幡親子つどいの 広場 (市川市委託))	I.親育ち支援事業 (公津の杜なかよしひ ろば (成田市委託))	Ⅱ.産前産後サポー ト事業	Ⅲ.子育て支援ネットワーク事業	合計
I 経常収益							
1. 受取会費							0
2. 受取寄附金							0
3. 受取助成金等	607,044						607,044
4. 受託金	ŕ	5,274,000	5,312,053	17,136,000			27,722,053
5. 事業収益	162,800	,	,	82,340	81,558	206,250	532,948
6. その他収益							0
経常収益計	769,844	5,274,000	5,312,053	17,218,340	81,558	206,250	28,862,045
Ⅱ 経常費用							
(人件費)							
給料 コーディネーター(事業)	120,000	960,000	970,000	0	0	10,000	2,060,000
給料 会議手当(事業)	0	54,000	67,000	0	0	0	121,000
給料 手当(事業)	238,650	3,917,777	3,955,025	13,027,011	103,250	52,000	21,293,713
通 勤 費(事業)	13,079	48,680	74,718	1,732,339	2,312	330	1,871,458
法定福利費(事業)	0	0	0	1,054,374	0	0	1,054,374
福利厚生費(事業)	0	0	0	24,592	0	0	24,592
人件費計	371,729	4,980,457	5,066,743	15,838,316	105,562	62,330	26,425,137
(その他経費)							0
事業費(事業)	174,589	86,908	79,332	82,039	4,063	0	426,931
旅費交通費(事業)	0	0	0	81,666	9,500	0	91,166
通信運搬費(事業)	0	1,385	210	130,561	0	0	132,156
消耗品 費(事業)	301,668	126,580	86,928	610,920	0	0	1,126,096
保険料(事業)	0	27,990	28,160	41,170	0	0	97,320
諸 会 費(事業)	0	0	0	8,000	0	0	8,000
研 修 費	0	0	0	123,000	0	0	123,000
支払報酬	0	0	0	255,500	20,339	44,000	319,839
支払手数料(事業)	972	0	0	49,633	864	0	51,469
支払助成金	0	0	0	0	0	13,390	13,390
その他事業支出	0	50,680	50,680	0	0	0	101,360
その他経費計	477,229	293,543	245,310	1,382,489	34,766	57,390	2,490,727
経費合計	848,958	5,274,000	5,312,053	17,220,805	140,328	119,720	28,915,864

# 監查報告書

特定非営利活動法人親そだちネットワークビジー・ビー 理事長 伊藤 雅子 殿

平成28年 6 月 4 日

監事飛彈減量

特定非営利活動法人親そだちネットワークビジー・ビーの平成27年度の財務 諸表ならびに事業計画に基づく会務について監査を行いました、

監査の結果、上記の財務諸表ならびに事業計画に基づく会務は、いずれも適正 妥当であると認めました。

以上のとおり報告いたします。